

子どもたちに原発を残せますか？

あなたはどの政党を選択しますか。

2011年3月11日の東日本大震災と福島第一原発事故から2年4カ月。いまだに約15万もの人々が避難生活を強いられています。原発周辺市町村では約半数の小中学生が体育の授業以外では外で運動をしません。原子炉建屋では毎日約400トンずつ汚染水が増えています。安倍首相ですら「とても取束と言える状況ではない」と認めました。

この一方で、泊原発停止(2012.5.5)以降の1年2ヶ月間、私たちは原発を止めても電力不足にならないことを身を持って体験しました。また原発の電力は決して安くはないこともわかってきました。この2年4カ月で「安全」だけでなく、「足りない」「安い」も原子力ムラが作った「神話」だったことが明らかになったのです。

いま私たちは、生命と子どもたちの未来を脅かす原発の即時廃止を求めます。しかし、政府・与党は「原発の活用」を方針として「新規制基準」による再稼働を画策し、輸出も推進しています。この政治を変えなければ「原発のない日本」を実現できません。

私たち一人ひとりが各党の姿勢をよく見極めて、原発のない日本を選択しましょう。

日本共産党

- ◎全原発を廃炉
- ◎再稼働させない
- ◎新增設させない
- ◎原発輸出させない
- ◎核燃料サイクル計画は中止

「すべての原発からただちに撤退」「即時原発ゼロ」という基本姿勢が◎。各論も首尾一貫しており◎。

みどりの風

- 全原発を廃炉
- ◎再稼働させない
- ◎新增設させない
- 原発輸出させない
- 核燃料サイクル計画は中止

「2023年までにすべての原発の完全廃炉に着手」は○。「再稼働なし」は◎。「脱原発基本法案」(2013.3.11)を共同提案。

社会民主党

- ◎全原発を廃炉
- ◎再稼働させない
- ◎新增設させない
- ◎原発輸出させない
- ◎核燃料サイクル計画は中止

「危険な原発から廃炉に着手し、2020年までに終える」と「原発稼働をただちにゼロに」「再稼働を行わない」を合わせて◎。「脱原発基本法案」(2013.3.11)を共同提案。

生活の党

- 全原発を廃炉
- ◎再稼働させない
- ◎新增設させない
- 原発輸出させない
- ◎核燃料サイクル計画は中止

2022年までに原発を全廃するは○。「脱原発基本法案」(2013.3.11)を共同提案。

脱原発

評価の尺度

- ◎ 「ただちに脱原発」につながる政策
- 「中期的に脱原発」につながる政策
- △ 脱原発を目指しているようであいまいな政策
- × 原発存続・推進の政策
- 態度不明・言及なし

緑の党

- ◎全原発を廃炉
- ◎再稼働させない
- ◎新增設させない
- ◎原発輸出させない
- ◎核燃料サイクル計画は中止

「原発は今すぐゼロへ」「すべての原発を直ちに廃炉」は◎。その他各論も◎。

民主党

- △全原発を廃炉
- △再稼働させない
- ◎新增設させない
- 原発輸出させない
- △核燃料サイクル計画は中止

「2030年代に原発稼働数ゼロを可能」を掲げるものの、再稼働の一部容認、核燃料サイクル計画も態度曖昧で、脱原発の実現に責任を負う姿勢でないため△。

みんなの党

- △全原発を廃炉
- △再稼働させない
- ◎新增設させない
- △原発輸出させない
- ◎核燃料サイクル計画は中止

電力自由化を徹底すれば電力会社の経営判断として原発を選択しなくなるだろう(市場による淘汰)という考え方。脱原発の実現に政治が責任を負う姿勢でない点△。

公明党

- △全原発を廃炉
- △再稼働させない
- ◎新增設させない
- ×原発輸出させない
- △核燃料サイクル計画は中止

昨年「脱・原発依存」を掲げたが、与党になると削除し、世論の批判をうけて復活する姿勢は一貫性を欠く。原発輸出を「国際貢献」と公言し、与党として再稼働・輸出推進に加担している点も勘案して×。

自由民主党

- ×全原発を廃炉
- ×再稼働させない
- 新增設させない
- ×原発輸出させない
- 核燃料サイクル計画は中止

安倍政権は今年の成長戦略に「原発の活用」を盛り込み、既存原発の再稼働とインド・トルコ・東欧などへの原発輸出を積極的に推進。

日本維新の会

- ×全原発を廃炉
- 再稼働させない
- 新增設させない
- 原発輸出させない
- △核燃料サイクル計画は中止

石原代表は明確な原発推進派。橋下代表は大飯原発「再稼働反対」から「容認」へと態度を急変。「2030年までにフェードアウト」についても幹部によって見解が異なり信用できない。

大きく3ランクに分けています。「全原発を廃炉」を軸に、政策各論の整合性、党幹部の言動などを勘案して総合的に評価しています。これは首都圏反原発連合の評価です。みなさんもご自身の目で各党の政策を確かめて下さい。

—— 上記は7月2日現在の各党の原発政策です。最新の情報は下記、首都圏反原発連合のウェブサイトでご確認下さい。——

脱原発「あなたの選択」プロジェクトについての詳細は、こちらのページでご確認下さい。

首都圏反原発連合では、配布にご協力いただける方にまとまった数のフライヤーをお送りします。下記よりお申し込み下さい。最新版が出ている場合にはこちらをお送りします。

http://coalitionagainstnukes.jp/?page_id=3304

首都圏反原発連合 <http://coalitionagainstnukes.jp/> お問い合わせ info@coalitionagainstnukes.jp



もう原発を残す理由はない!!!

原発ゼロを望む国民の声は圧倒的多数なのに、政権与党は原発推進にこだわり続けています。しかし、下記をお読みいただければ、原発を続ける理由がないのは明らかです。「原発は必要でしょ?」という人には、ぜひこれらを説明してあげましょう。

日本は世界有数の地震国です!



大地震や大津波の災害は、いつ起こってもおかしくありません。福島第一原発の事故で、原発を推進する人々が唱えてきた「安全神話」は崩れ去りました。想定すらできない大災害に耐えうる安全な原発を作るなどということは、到底不可能でしょう。

核のゴミ(使用済核燃料)には行き場がありません!

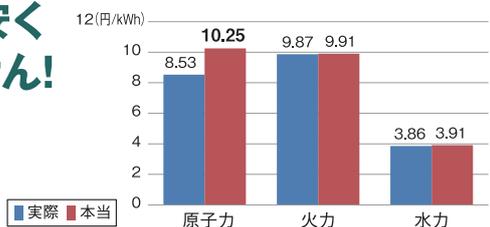


高レベル放射性廃棄物は「核のゴミ」と呼ばれ、何万年にもわたり厳重な安全管理が求められるため、その処分方法も処分場も決めるのは困難です。原発が「トイレのないマンション」と呼ばれるのは、出したゴミを片付けることができないからです。

原子力で作る電気は安くありません!



本当の発電コスト (政策費用を加えたもの)

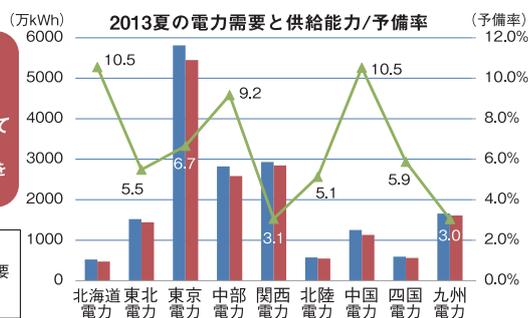


発電コストは、電力会社の出している公式情報をもとにすれば、グラフのブルーの部分になります。ところが、研究開発費用や立地対策費用といった「政策費用」を加えてみれば、グラフのレッドの部分となり、原発の発電コストは火力より高くなります。さらに、詳細が明らかにされていない立地自治体や原子力関係の学者への寄付金、将来のこととして確定できないバックエンド費用(使用済核燃料の処分費用や廃炉費用)、安全対策費用、そして、福島第一原発で起きた事故を収束させるための費用は予測もつかず、原発の発電コストはまだまだ高くなるはずだ。

(出典 大島堅一『原発はやっぱり割に合わない』東洋経済新報社より)

原発ゼロでも電気は足りません!

政府が必要としている電力の予備率3%をいずれも上回っている(2010年並の猛暑を想定)



現在、日本で動いている原発は、福島県大飯発電所(関西電力)の3・4号機だけで、昨夏、電力不足を理由に稼働されました。しかし、最大需要日に稼働していなかったとしても、81万キロワットの余力があったのです。そして今年、沖縄電力を除く9電力会社が発表したこの夏の予備率(電力の余裕)は、平均で6.3%。大飯原発の稼働を前提に予備率3%としている関西電力も、中・西日本電力6社の電力融通が可能です。今年の夏も、原発なしで乗り切れます。(各電力会社の公表データより)

結局、原発を動かしたいのは、特定の利権に関わるごく一部の人たち、

その人たちは、みんなの命や自然を守ることも、自分たちの利益の為に原発を動かそうとしています。



vol.1 Basic編



vol.2 放射能編



vol.3 電気料金編

首都圏反原発連合は、多くの人に「原発はなくても大丈夫」と伝えるために、NO NUKES MAGAZINE というリーフレットを作りました。

詳しい内容は、ウェブサイトでご覧いただけます。また配布にご協力いただけるかたには、お送りしております。お申し込みもウェブサイトからどうぞ。

<http://coalitionagainstnukes.jp/>

下記サイトもご参考下さい

- 原発ゼロの会 <http://mcaf.ee/on5lj>
- 緑茶会 <http://www.ryokuchakai.com>
- yahoo みんなの政治 <http://seiji.yahoo.co.jp/>
- 他民党 <http://www.taminto.tumblr.com>
- 参議院議員選挙候補者比較2013 <http://xn--2013-480gl3d9w1coy7ea599j0zp.jp/>
- せんきょ CAMP <http://senkyocamp.org/>

●首都圏反原発連合について

首都圏反原発連合(Metropolitan Coalition Against Nukes)は、首都圏でデモなどを主催しているグループや個人が力を合わせようと、2011年9月に立ち上がったネットワーク(連絡網)です。2012年3月からは、大飯原発再稼働反対を訴える首相官邸前抗議をよびかけ、6月、7月には20万人にふくれあがりました。現在も毎週金曜日の行動に多くの人々が参加しています。今後も国内外の様々なグループや個人と連帯し、脱原発を目指した活動を実施します。



●カンパのお願い

ゆうちょ銀行(郵便局)からの場合: [口座名称]首都圏反原発連合 [記号番号]00170-1-291074

他銀行からの場合:

[銀行名]ゆうちょ銀行 [口座名称]首都圏反原発連合 [店名]〇一九(019)店 [預金種目]当座 [記号番号]0291074

城南信用金庫 横浜支店 店番号063 普通預金 285654
口座名 シュトケンハンゲンバツレンゴウ

※通信欄に「あなたの選択キャンペーンカンパ」とご記入下さい。

首都圏反原発連合

反原連

検索

<http://coalitionagainstnukes.jp/>